

1 研修主題

自ら学び、考え「確かな学力」を身に付けた児童の育成
～考える力を育てる授業改善を通して～

2 研修主題設定の理由

(1) 学校教育目標とのかかわり

本校の教育目標は、「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「ねばり強い子」である。昨年度は、算数科における基礎・基本の定着を図る指導法の工夫に取り組んできた。本年度は、群馬県指定「授業改善拠点校」として3年間の指定を受けた。従って、本年度は、学校教育目標の一つ「進んで学ぶ子」に重点を置き、これまでに取り組んできた成果を引き継ぎながら、総合的な学習の時間・生活科・算数科の教科の授業改善を通して、自ら学び・考える力を高め、確かな学力を身に付けた児童の育成を図ることとした。

(2) 家庭・地域の実態や願いとのかかわり

- 地域の学校教育に対する関心は高く、学校行事や教育活動への協力・参加も積極的である。
- 保護者は、児童が楽しく学校生活を送ること、学習の基礎基本を身に付け、進んで勉強できるようになることを望んでいる。

(3) 児童の実態とのかかわり

- 学力診断テストの学年全体の数値が平均を上回っている領域があるが、その一方で基礎基本の定着が確実でない児童もおり、個人差が大きい。
- 内容や方法がはっきりしている課題や体験的な活動は意欲的に取り組める児童が多いが、自分から課題を見つけて取り組んだり、課題に対してねばり強く考えることが苦手な児童も少なくない。
- 自分の考えをもてる児童が増えてきているが、既習の学習内容を基にして考える力がまだよく身に付いていない児童も見られる。
- 話し合い活動が活発な学年もあるが、意見を発表する場では、間違いを恐れたり、自分の考えに自信がもてないで消極的な態度を見せる児童も見られる。

(4) 教職員の指導の在り方とのかかわり

- 児童一人一人に、学習の基礎・基本を確実に身に付けさせ、自分から課題を見つけ、筋道立てて考えさせる。そして、互いの考えを伝え合い、学び合うことで考えを広げたり深めたりする態度を育てていくことが必要である。
- 授業実践・一人一授業公開の研究授業・授業研究会を通して、個に応じた指導を展開するための指導力の向上を図る。

3 研修のねらい

総合的な学習の時間・生活科・算数科を中心として、考える力を育てる授業改善を行うことにより、自ら学び、考え「確かな学力」を身に付けた児童を育成する。

4 研修内容・方法

(1) 研修内容

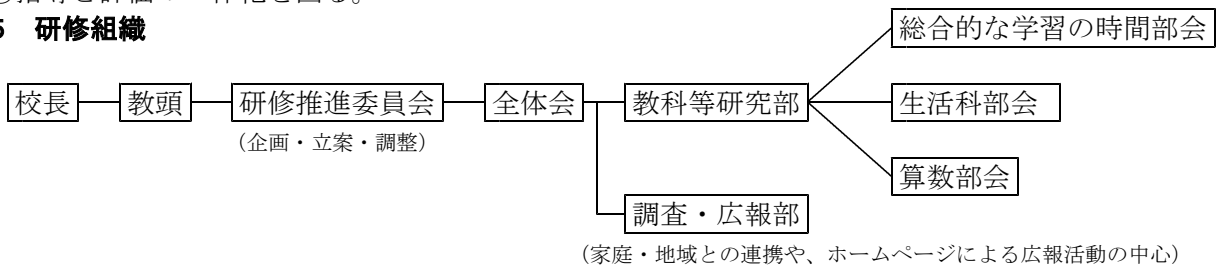
「考える力」とは、課題（問題）の達成（解決）の方法を見つけ出す力であり、考える時には、学習したこと（既習事項や既有経験）がそのまま使われたり、再構成されたり、新たな事柄が加えられたりして進められる。そして、できるところまで自分で解決させることによって、考える力と態度が少しずつ育っていく。また、集団での学び合いで考えを広めたり、深めたりする力を培っていくこともできる。このような力を育てるために、本年度は、以下の内容について研修を進めていきたい。

- ①総合的な学習の時間・生活科・算数科において、目指す児童像を明確にし、身に付けさせたい資質や能力を系統的に配列し、手立てを工夫してねらいの達成を図る。
- ②探求的な活動や考える活動を充実させる
- ③教科等と総合的な学習の時間との相互関連に着目した年間計画の見直しをする。

(2) 研修方法

- ①問題解決的な学習を取り入れる。
- ②考える活動を充実させるために、自分の考えをまとめ、表現する機会をつくる。
- ③児童が積極的に関わっていけるような教材の工夫・開発
- ④指導と評価の一体化を図る。

5 研修組織



6 研修計画

月日	内 容	研 修 の 視 点
4. 16 23	・ 授業改善拠点校事業の概要についての共通理解 ・ 研修主題，内容について原案検討	・ 前年度の成果・課題の確認 ・ 今年度の研修主題・副主題についての話し合い ・ 児童の実態・改善したい点・育てたい力の確認
5. 7 18 21	・ 研修計画書の検討 ・ 指導主事訪問 A [指] ・ 教科別研修・目指す児童像の設定 ・ ホームページ作成の講習会	・ 研修内容・方法・今後の研修について ・ 研修の方向性について ・ 各教科で身に付けさせたい資質・能力について ・ パソコンの技能向上
6. 4 11 20 25	・ 学力検査の分析・ホームページの発信 ・ 児童の実態・家庭の願いのとりえ直し ・ 教科別研修・代表授業計画 ・ 授業公開に向けての準備	・ 検査の活用による学力向上への取り組み ・ 実態に即した手だてや方策を考える ・ 指導案作成上の留意点の確認 ・ 指導に生かす評価の考え方
7. 2 5	・ 授業公開に向けての準備 ・ 指定校授業公開① [指] [授]	・ 考える力を育てる授業の構想 ・ 研修のねらいにそった授業研究の実施
8	・ 年間計画の修正 ・ ホームページの発信 ・ 研修会 ・ 学校評価について	・ 年計を本校の特性に沿って精選・修正 ・ 研究内容の情報発信・研修を深める ・ 評価の考察、改善への手だて検討
9. 12 26	・ 目指す児童像、研究の手だての見直し ・ 教科別研修	・ これまでの授業実践の評価，課題の洗い出し ・ 学習過程・手だての工夫
10. 1 22 29	・ 研究の経過の報告 ・ 校内公開授業 [指] [授] ・ 指導案検討会① [指]	・ これまでの成果と今後の課題 ・ 研修のねらいに沿った授業研究の実施 ・ 確かな学力を身に付けるための授業のあり方
11. 5 12 21 26 28	・ 指導案検討会② [指] ・ 校内公開授業 [指] [授] ・ 授業公開に向けての準備 [指] ・ 指導主事訪問 B (指定校授業公開②) [授] ・ 指導主事訪問 B の反省と成果	・ 確かな学力を身に付けるための授業のあり方 ・ ねらいの明確化と評価 ・ 実態・教材に即した学習過程 ・ 研究内容に関する指導 ・ 研修主題に沿った授業改善のあり方
12	・ 中間報告書の作成	・ 指導法の改善による児童の変容等を評価する。
1. 16 28	・ 指導案検討会① [指] ・ 指導案検討会 ② [指]	・ 確かな学力を身に付けるための授業のあり方
2. 1 25 27	・ 指定校授業公開③ [指] [授] ・ 校内研修のまとめと評価 ・ 校内研修のまとめと評価	・ 今年度の成果と課題 ・ 授業改善や教育課程の見直し ・ 研修の反省と課題・まとめ
3. 3	・ 次年度の校内研修の方向の検討	・ 次年度の研修の概要を方向立てる。

※その他の研修

月 日	区 分	講 師	内 容
8月頃	特別支援教育・教育相談	教 諭	障害をもつ児童に対する理解・支援方法